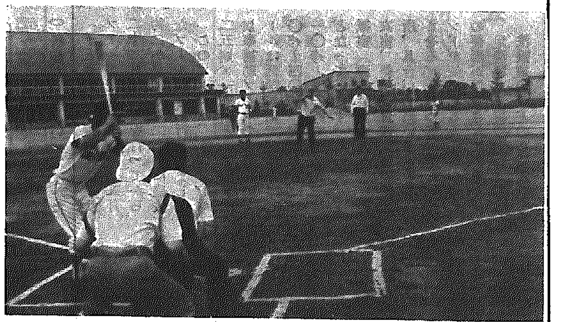
村民野球農協(B)が二連覇

最高殊勲に藤田投手(農協) 優秀選手 原一塁手(農協)
敢闘賞 片山投手(パンサーズ)



始球式で投げる村長、捕手は助役、審判は公民館長

昭和五十三年度村民野球大会が、去る七月二十三日、八月六日横小等四会場で実施した。今年は横中など33チームが参加、熱戦がつづいた。

まず開会式横小では、各チームがプラカードをもって、行進曲に合せて入場行進を行った。公民館長のあいさつののち、前年度優勝の農協Bチームから優勝旗、優勝杯の返還があった。

村長、教育委員長の祝辞の後、藤山アニャーズの串田主将が力強く選手宣誓を行ない、七時から試合が開始された。

主な結果は次のとおりです。

◉準決勝第一試合(延長九回)
パンサーズ8－6沢海好球ク
◉準決勝第二試合
農協B4－0ホルスタイン
◉決勝(延長八回)
農協B6－5パンサーズ

横小に野球のバックネットが"完成"

先月号で、野球場が完成したことをお知らせしましたが、その野球場にすばらしいバックネットができあがりましたのでおしらせします。

これは高さ七㍍、巾二十八㍍あり、あみは高抗張力線という強いものを使用しています。かなり高いチャッチャーフライでもバックネットの上を越えません。グランドと共に大切にしていきたいものです。

青少年の作文募集

青少年のみなさんが、のびのびとたくましく成長することは、すべての人びとの願いです。特に、心身の最も活発な発達期にある幼少年のみなさんが、将来への希望と目標を持ち、それに向って自ら努力を続けていくことは大切なことです。

また、親や大人は、青少年の健やかな成長を助け、彼らの願いや意見を汲み取り、それを正しく社会に反映させることが必要です。

このような観点から青少年育成国民会議では、全国の青少年から作文を募集します。ふるってご応募下さい。

記

○作文の主題
一、私と家族
二、私の悩み
三、私の夢や希望

◎応募資格
十八才未満の者（九月三十日現在）

◎応募方法
一人一点、四百字詰原稿用紙五枚程度で縦書きとする

◎表彰
一席　内閣総理大臣賞及び副賞（記念品）一名
二席　総理府総務長官賞及副賞（記念品）二名
三席　青少年育成国民会議会長賞及副賞（記念品）二十名程度
佳作　三席と同じ

◎締切
九月三十日（土）

他に、詳しいことは公民館へ

成人式会場変更のおしらせ

広報七月でお知らせしましたが、成人式の会場が左記のように変更になりましたのでお知らせします。又、旧担任（中学校時代の先生）は次の方がおいでになりますのでお知らせします。

尚、旧担任の先生方からは中学校時代のお話や、成人への花むけの言葉をお願いしてありますのでご期待下さい。

○会場…横越小学校
○旧担任氏名　勤務校
滝沢　誠先生　東蒲綱木中学校
泉田勢津子先生　新津第一〃
渡辺　光雄先生　横　越〃
高橋賢太郎先生　岩船女川〃

第26回県青年大会

剣道(男子)・バスケット(女子)が出場

来る八月十八日、十九日、上越市において、「第二十六回新潟県青年大会」が開かれます。

この大会に、本村から、男子の剣道、女子のバスケットが出場します。

バスケット一回戦は見附と対戦、勝てば南蒲、西蒲の勝者と対戦、これに勝ち進めば決勝戦へ。

中学、高校できたえられた選手が多いので、上位入賞が見込まれ、期待されています。

自然に親しみませんか！ 親子ハイキング参加者募集！

期日…九月二十三日（秋分の日）
行先…護摩堂山（南蒲・田上町）
費用…一人一、〇〇〇円（交通費）
申込…九月十日までに公民館へ、用紙は公民館に用意してあります。
雨天、中止

〔小杉分館〕だより

青少年の非行について学ぶ＝婦人学級

「婦人学級」小杉学区に婦人学級が開設されてから十何年と続いている。五月に婦人学級の受講申込者が三十七名にも達したので、今年も開設することにした。

六月に開級式を行い、そこで年間学習計画をみんなで話しあいながら決定した。

「学習活動を通じて、婦人の資質の向上とよき家庭づくりに資す」を基本として、趣味的なものにかた寄らず、堅苦しいものにならないようそして、健康的な学習計画と云うことで決められた。

七月の学習は十五日。南警察署の米山保安課長を講師にお願いして「青少年の非行問題」について最近の実情などをもとにして生々しい話しをきいた。社教ライブラリーより、十六ミリフイルムを借りて来て、映写、学習の効果を一層高めた。

友和チームが"優勝"＝分館野球大会

分館主催の野球大会が、去る七月十六日駒込の野球場に於て盛大に行われ、友和チームが初優勝を飾った。

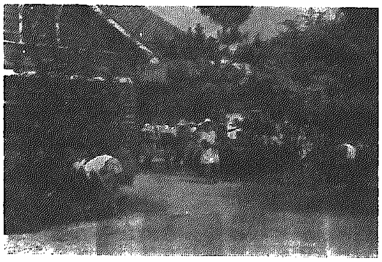
朝から熱い日が照りつける球場、午前五時半開会式を始め、六時試合開始で熱戦の火ぶたがきられた。

阿賀野川の洪水で小杉球場が使えなくなり、一部の試合を横中グランドにお願いして一日で全試合を終った。

その結果優勝「友和」準優勝ブービーズ、三位藤山アニァーズ（昨年度優勝チーム）

早朝6時試合開始

「友和チーム優勝」



明るくたくましい子ども達のために

老人クラブ員が分館の草取り

去る七月二十六日、小杉老人クラブ員が自主的に分館の草取の奉仕作業をしてくれた。

早朝から手なれた作業がつづく。やがてお盆がくる。かってこの学校（今は分館）で学んだ人達がお盆に帰ってくる。その時学校がきたなかったり草ぼうぼうであっては、という配慮から十時近くまで約四十名の人達が働いてくれた。

納豆めしをどうぞ!! コーン豆腐

——料理教室始まる——

本年度、第一回目の料理教室が、去る七月二十三日(日)公民館において開催された。

今回の講師に古野間久嗣氏(亀田町)を招き、納豆めしやコーン豆腐の作り方、その外二、三の料理を教えてもらった。

作り方は次のようであるが今回は二〇余名が出席した。

来月から毎月第四日曜日に実施する予定、講師は今回と同じか、あるいは変る予定です。参加希望者は公民館へ申し出て下さい。

◎納豆めし

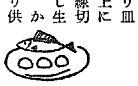
＜材料＞
納豆一袋、長ねぎ二本、卵三個、御飯四杯、辛子小一、醤油、塩少々、油、調味料少々

○作り方
①ねぎはみじん切りにします。
②御飯は少し固めに炊き、冷めたものを用意する。
③鍋に油を入れ卵をサット炒め固めねぎ、納豆、御飯の順に入れ炒めます。最後に醤油、塩、化学調味料少々で味をととのえます。

◎コーン豆腐

＜材料＞
コーン一缶、卵五個、生姜一片、青じそ二枚、Ⓐだし一㏄、うす口醤油、大一杯半、みりん、大一、砂糖、小一、

○作り方
①卵は良く割ほぐしⒶを入れまぜ合せる。②①にコーンを入れ合せて流し型に入れ、弱火にて二〇～三〇分位蒸します。（分量により時間は異なる）
③冷めたら、型より出して四角に切り皿に盛り、上に青じその線切り、おろし生姜をのせ、かけ汁をわり供します。



＝青少年問題を考える＝

家庭での実践 <1>

『親は、子どもから信頼されるように、模範となる行動態度をとるべきである』

家庭外では、通常ことばを通して教育されるが、家庭では行為をもって範を示す指導でなければ、効果があがらない。親は、社会のルールに誠実な態度、他に迷惑をかけない態度を常に維持するようにしなければならない。親の権威は、その人格を背景にしてこそ、はじめて子どもの信頼をうることができる。

『親は、子どもに対して、人格本位の教育理念にもとづいて、一貫性のある確固たる指導を行う必要がある』

テストの成績によってのみ子どもが評価されるようでは社会のルールを尊重したり、人と協力したり、友だちと苦労をともにわけあうなどの、人間社会で尊重されなければならない人間味ある態度が、次第に価値の少ないものに思われてくるのも、無理からぬことです。

親は、強い意志をもって、人格本位の子ども観を確立するよう努力しなければならない。

『親の反省』

子どもの不良化の原因が親にある場合は、卒直にこれを認め、親の生活態度を改めるようにしたいもの。親の側にある問題としては次のようなことが多い。

○父母の家庭争議が絶えない。

（以下次号へ）